

人権アラカルト

すべての人が、幸せになる権利を持っています。
人権について、身近なこと、小さなことから、始めませんか？



じんけんクロスワード

人権に関する言葉をたくさん使ってクロスワードを作りました。気軽に挑戦してみてください。

(こたえ)

二重線のマスの文字をならべかえてね。➡

--	--	--	--



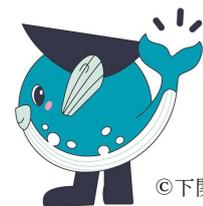
ヒント:「人権の花運動」で小学生がこの花を育てています。

- タテのかぎ**
- ① 特定の外国人に対する一方的な言動などを「○○○スピーチ」という。
 - ② お弁当の中にある緑色の仕切り。
 - ③ 手に○○握る熱戦だ。
 - ④ LGBTは、性的○○○○○○。マジョリティの反対語。
 - ⑤ 上司が部下に対して精神的苦痛を与える「パワー○○○○」。
 - ⑥ まるまる全部。まったく。「○○○○○見当もつかない」。
 - ⑦ 令和4年度下関人権フェスティバルで上映されたキャラクター「○○○○べんご」。
 - ⑧ 毛筆の対義語。
 - ⑨ 絵画で使う色付けの材料。
 - ⑩ 巖流島で佐々木小次郎と戦った○○本武蔵。
 - ⑪ 長府毛利邸は、明治36年に建造された○○屋敷造り。
 - ⑫ 稲作の副産物で、燃料や飼料、工芸品などの原材料にも利用されているもの。

1		2		3		4	
5	6			7	8		
9			10		11		
			12				
13					14		
15			16	17			
18		19		20	21		22
		23					

ヨコのかぎ

- ② 段差の解消や、社会的・制度的・心理的な障壁を取り除くこと。「○○○フリー」
- ④ 下関市のメインキャラクター。「せき○○」
- ⑤ 「浮世草子」の作者。「○○○西鶴」
- ⑦ 1948年12月10日、「すべての人民とすべての国が達成すべき共通の基準」として採択された「○○○人権宣言」
- ⑨ 「身体の性」と「心の性」が一致しない人、又は違和感のある人のことを「○○○○ジェンダー」という。
- ⑪ 山口県人権推進指針の3つのキーワード「じゅう」「びょうどう」「○○○」。
- ⑫ 地域の事業者が日常業務の中で、声かけなどを行っている「高齢者○○○○隊」。
- ⑬ お米を保存するための容器。
- ⑭ 日本語の文章の終わりに付けるもの。通称「マル」。
- ⑮ 風水で○○気アップ。
- ⑯ 傾聴するとは、相手の心の○○に耳を傾けること。
- ⑰ 先生と子ども達の絆を描いた壺井栄の小説「二十四の○○○」。
- ⑱ お笑いコンビ・千鳥のツッコミ担当。
- ⑲ 本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを「○○○○○○ー」という。



©下関市

こたえは、人権アラカルトのバックナンバー令和4年5月号のタイトルの「」(括弧)内を見てね。